



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2026

1

月号

Vol.179

毎月1回発行(通巻179号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0042 東京都中央区入船3-8-7 ザ・ロワイヤルビル5階 TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

謹賀新年

危機的状況に一致団結し、医療崩壊をくい止めよう！

一般社団法人日本医療経営実践協会は、今年で設立16年目を迎えました。現在の会員数は約1万1000人、累計受験者は約7万4000人、累計合格者は約2万9000人にのぼります。新年を迎え、代表理事の原勝則よりご挨拶を申し上げます。

新たな年を迎えて 広がり続ける使命

新年、あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心よりお祝い申し上げます。

設立16年目となる本協会に対し、医療経営士の皆さまをはじめ、関係者の方々の温かいご指導、ご支援に心より厚く御礼申し上げます。

「医療経営士1級」試験は、昨年12月に第13回試験の合格発表があり、18人が



原勝則
代表理事

合格されました。これにより、1級合格者は171人となりました。「医療経営士2級」試験は、昨年2回(第29回、第30回)実施し、618人が受験、115人が合格されました。受験者累計は1万784人となり、合格者累計は2937人となりました。「医療経営士3級」試験は、昨年3回(第44回、第45回、第46回)実施し、3664人が受験、1370人が合格されました。受験者累計は6万2998人、合格者累計は2万6451人となりました。

これだけ多くの医療経営士の皆さまが各地域で活躍されていることを大変嬉しく、また頼もしく感じております。皆さまのご協力に重ねて御礼を申し上げます。

昨年11月には、第14回「全国医療経営士実践研究大会」を、神奈川県川崎市で開催いたしました。医療経営士という存在が、医療機関のみならず、わが国の医療提供体制において不可欠であることを、改めて強く確信した次第です。

使命感をもって 地域医療を支える

国際情勢を背景とした物価高騰、少子高齢化に伴う人材不足などの複合的な要因により、医療機関の約7割が赤字経営に陥っているといわれています。しかしながら、医療機関は国民の健康と安心な暮らしを支える、地域に欠かすことのできない社会インフラです。こうした状況を踏まえ、本年、医療経営士の活動方針として、「病院経営が危機的状況にある今こそ、医療経営士は一致団結し、使

命感を持って地域医療の崩壊をくい止めよう！」という指針を掲げました。この国難ともいえる局面において、国民を支える医療提供体制を維持していくために、医療経営士の果たす役割は、今後ますます大きくなるものと考えております。

このため、医療経営士の魅力や活動等についてもっと広く知ってもらい、医療経営士の資格を有することが職場において活かされ、評価されるような環境整備を図っていく必要があります。本協会としても努力してまいりますので、皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

国内外ともに先行き不透明な情勢が続いておりますが、世界の平和とわが国の発展、そして皆さま一人ひとりのご健康とご活躍を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

令和8年
新春特別
講演会



仏教から学ぶ “人間力と経営力”

講師 鈴木秀彰 先生 僧侶、理学療法士

2026 21日~228日

WEBオンデマンド配信

参加費 医療経営士(会員)……無料

医療経営士の皆様には視聴用アドレスを交付いたします

すぎき・ひであき ●1978年、家業である寺院に生まれ、幼少期より仏教の教えとともに育つ。20代から理学療法士として医療現場に立ち、回復期病棟・アスリートリハビリ・終末期ケア・在宅医療・通所リハまで幅広い領域で、延べ2万人以上の身体と心に向き合ってきた。その後人材派遣会社のビジネス事業部にて、派遣スタッフ約100名のマネージャー、さらに行政委託事業の現場責任者として約100名の統括管理を経験。医療・福祉・ビジネス・行政の現場を横断して、「人が動く」「組織が機能する」条件とは何かを体感的に学ぶ。2022年、再び仏教・医療の世界へ帰郷。「経営はお経を営むこと」という仏教的視座を手がかりに、人・組織・事業の循環を整える専門家として活動中。

発言の根拠と相手からの信頼を得て経営再建に向けたプロジェクトに貢献



田島 康介氏
東京女子医科大学附属
足立医療センター
整形外科臨床教授、手術部副部長

大 学や近隣病院の経営に関する会議に出席する機会が増えたため、正しい医療経営に関する知識を有することが出席するうえでの責任であり義務であると考えたことと、学問としての経営学に興味があったため、医療経営士の勉強を開始しました。試験対策としては、総論としての国の長期的な医療政策を理解することが肝要であると思いました。テキストは改訂されていないものもあり最新の情報が記載されていないため、雑誌『最新医療経営PHASE3』なども購読することをお勧めします。

勉強を通して幅広い視野や考え方が習得でき、1級取得により経営会議等で発言するときの「発言の根拠と相手からの信頼」を得られたと考えます。現在勤務する大学病院は経営再建の真っただ中。この再生プロジェクトに微力ながら貢献していきたいと考えます。

知見を共有し組織全体の支援力を高め経営課題に深く寄り添うパートナーに



小沼 稔史氏
株式会社メディカル・プリンシプル社
事業開発グループ
ディビジョンマネージャー

民 間企業の立場で医師と医療機関の架け橋としての貢献度を最大化すべく、経営層と深い課題共有を行う必要性を痛感。医療変革期の今、高度な戦略的思考と専門性を習得し、真のパートナーとして地域医療を支える力になりたいと挑戦を決意しました。

知識の体系化とアウトプットで、部分的な経験が実践的な経営視点へと昇華されたと思います。受験で出会った先輩からの指導や仲間の支えは何よりの財産であり、真摯に学び果敢に挑戦すれば、自身の成長と新たな景色に出会えるはずです。

最適なマッチングに加え、経営課題に深く寄り添うパートナーを目指します。知見共有で組織全体の支援力を高めるとともに、現場を支えるサポーターとして地域医療の課題解決の一翼を担えるよう、誠心誠意邁進する所存です。

経営トップが最適な選択をできるよ
これから起こる事象の予見に努める



石川 真太郎氏
医療法人社団英志会
富士整形外科病院
管理局事務長

当 院事務職には国家試験に挑戦している者、市議会議員として地域医療に貢献している者、競技ゴルフで優勝を目指している者など上昇志向の職員が多く在籍しています。当院では学術推進を基本方針の一つにしており、自らも結果を示す必要があったため、当試験に挑戦させていただきました。

学習を通じて取得した理論を現場で試行錯誤して実践し、多くの失敗を繰り返して反省する日々を過ごしています。与えられた職務に真摯に向き合うことで、学んだ理論への理解が深まったと感じています。地域医療構想、診療報酬、施設基準、地域事情、顧客情報、院内状況など、病院運営に関わる全てを一体として理解することに努め、これから起こる事象を予見し、微力ながら経営トップが最適な選択ができるよう支援していきたいと思えます。

医療者と経営部門の間にある溝を繋ぎ職員全員が経営意識を持てる組織に



林 香月氏
名古屋市立大学医学部附属
東部医療センター消化器内科
副病院長、消化器内科教授

私 は2023年に病院長補佐を拝命するまで、経営には関心がありませんでした。経営担当になり「医療は医療だけでは成り立たない」という現実を痛感し経営感覚の重要性を認識し、1級試験にチャレンジしました。

1級の取得は「単なる資格や努力の証」ではなく「自らの覚悟の可視化」と考えました。学びの過程は知識習得のみではなく、極めて実践的で日々の臨床課題に有用な内容ばかりでした。「1級への挑戦は心身ともに疲れましたが、それ以上に医療者としての人生を豊かにする学びであった」と言えます。

医療者と病院経営部門の間には「見えない溝」が存在します。双方を繋ぎ、「経営戦略を理解する現場」と「現場の声が届き、それを聞く経営部門」の関係性構築に向けて、病院職員全員が経営感覚を持てるような活動をしてまいります。

第13回
「医療経営士1級」
資格認定試験
18名の合格者が
新たに誕生！

1級合格者が切り拓く
医療経営の新たな地平

2025年12月24日(金)に第13回「医療経営士1級」資格認定試験の合格発表が行われ、新たに18人の合格者が誕生。これまでの累計合格者数は171人となった。今回新たに難関を突破した方に、1級を受験した経緯、そして合格して見えてきた次なるチャレンジについてアンケートを実施、回答いただいた13人の声を紹介する。



最新医療経営

最新情報を踏まえ新たな病院像を描く「経営の時代」の羅針盤
PHASE3
フェイス・スリー

2月号
好評
発売中

特集

第14回全国医療経営士実践研究大会 神奈川大会
病院が変わる 攻めの経営改革

第14回全国医療経営士実践研究大会神奈川大会が2025年11月22日、23日に開催された。200人を超す参加者のなか、20人の医療経営士が経営改善事例等を発表。経営改革、職域の確立、人材育成/人材活用、患者サービス/広報、地域医療連携などについて、「当事者」自らが語った。本企画では、神奈川大会の模様を受賞した演題を中心にレポートする。

詳細・ご購入は
こちら



得た知識や経験を共有することで 持続可能な医療体制づくりに貢献したい



大堀 努氏

一般財団法人みやぎ静心会国見台病院
理事

医療経営を体系的に学び直し、机上だけでなく実務にしっかり活かすことのできる判断力を身につけたいと考え、1級試験に挑戦することにしました。

学習と実務の往復を通じて複眼の精度が増したことで、数字と現場を結ぶ視点で課題を捉えられるようになりました。一歩ずつの学びが必ず力になると実感しています。

これからも引き続き自己研鑽に努めながら、試験の勉強を通して得た知識やこれまでの経験を広く共有し、医療に携わる皆さまのお役に立てるよう、持続可能な医療体制づくりに貢献します。

多様な視座・視点からの戦略策定で 医療全体の構造改革・最適化に寄与



大森 貴宏氏

合同会社デロイトトーマツコンサルティング
ライフサイエンス&ヘルスケア
スペシャリストシニア

医療経営士2級までの試験学習を通じて、医療構造の歴史的経緯や全体像の理解度が大変深まったため、在るべき医療経営の在り方や医療経済性を踏まえた経営戦略構築の解像度の向上、実践力の養成をたく受験させていただきました。

医療機関を経営面も含めて支援するにはどういった考え方で臨み、どのような手を検討・提案すべきかのプロセスが非常に良く分かりました。試験範囲は決して狭くはないですが、全体像理解に大変良い試験だと思うので、是非チャレンジして欲しいです。

私は医師としての臨床業務に加え、元医系技官の経営コンサルタントとしてさまざまなステークホルダーの課題解決も支援させていただいているので、多様な視座・視点・戦略策定経験を活かし、医療全体の構造改革・最適化に寄与していきたいです。

多角的な活動で医療経営の未来を切り拓き チャンネル登録者10万人を目指す



YouTuber りゅう氏

診療報酬りゅうチャンネル

YouTubeで医療経営士の受験対策動画を発信する者として、自ら1級に挑む背中を見せ、視聴者の皆様に希望の道へと繋げる一助になりたいと考えました。合格を新たなスタートラインとし、医療経営の発展に向け、今後も研鑽を重ねてまいります。

「なんとなく」の理解を言語化する過程で知識が定着しました。何より共にひたむきに前進し、練習に励んだ二人の仲間の存在が合格の決め手となり、心から感謝しています。1級は質疑応答が鍵。仲間との練習が、合格を勝ち取る最大の武器になります。

「診療報酬なら、りゅう」を目指し、登録者10万人に向け活動します。フリーランスとしてフットワーク軽く、勉強会講師やコンサル等、多角的な活動で皆様にサポートし、医療経営の未来を切り拓く力になれるよう、これからも一歩ずつ歩み続けます。

地域医療の持続的な発展に貢献するために 地域包括ケアの中で実行可能な経営支援を

木村 崇氏

第一三共株式会社
北海道医薬営業部営業所長

医療現場での意思決定を経営の視点から理解し、医療貢献したいと考え、医療経営士1級に挑戦しました。その知見を活かし、製薬会社の立場から地域医療に本質的な価値を提供したいと考えています。

医療経営士1級合格に向けた学習を通じ、医療制度・病院経営・財務を横断的に捉える視点を身につけました。現場の課題を構造的に整理し、地域包括ケアの中で実行可能な経営支援を考える力が養われました。

これからは医療経営士1級として、地域包括ケアの中で病院経営を支える視点を営業活動に反映してまいります。製薬会社の立場から医療機関の課題に寄り添い、地域医療の持続的な発展に貢献してまいります。

外部環境が劇的に変わっている今こそ 地域の医療提供体制づくりに貢献したい



竹内 広幸氏

社会医療法人大成会 福岡記念病院
救急科・麻酔科部長

医療経営や管理の勉強を進めるにつれて、自分の知識の範囲に留めるのはもったいない、外に向けて発信していこうと思うようになりました。発信するにも自分の発言に重みをつけることが重要と判断したので、1級の受験を決めました。

院内のさまざまな職種の同僚や、近隣の医療、介護、福祉施設などの職員の方々にしつこいくらい質問をしに行きました。そのおかげで、たくさんの協力的な仲間ができました。これは個人的には1級に合格したこと以上に大きな財産です。

自身が所属する医療施設の経営改善以上に、外部環境が劇的に変わっている今日の社会にマッチした地域の医療提供体制づくりに貢献したいです。そのために、近隣の施設はもちろん、住民のみなさんや行政などとも関わっていければと考えています。

MRとしての本業に取り組みながら 顧客と地域医療の課題解決を目指す



大畑 徹氏

協和キリン株式会社営業本部
東北支店宮城営業所マネジャー

1級試験の受験資格の規制緩和で製薬企業所属でもチャレンジ可能になったことと、2級の知識をより深めて実務に活かしたいと考えたため、受験を決断しました。

医療機関の実務経験がないため、「もし自分が現場にいたらどうする？」の現場視点を意識して試験勉強に臨みました。昨今ではどの業種でもそうですが「選択と集中」で優先順位を意識した考え方をすることが役立つと思っています。

本職であるMR(医薬情報担当者)として医薬品適正使用情報の提供を怠ることなく、顧客の課題解決、地域医療の課題解決に向けて活動をしていきたいと思っています。

地方銀行に勤務する者として 地元の医療機関に貢献したい



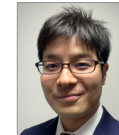
高橋 佑輔氏

株式会社中国銀行
玉島支店

子どもの長期入院の際、日本の医療制度のありがたさともどかしさの両方を経験したことで医療制度に興味を持ち始め、勤務先からのリスクリング支援を得て、医療経営士試験の勉強を始めました。2級合格後の物足りない思いから1級受験を志すようになりました。受験に当たり、同じく1級を受験する仲間との出会いが収穫でした。私が出会ったのは、絶えず日本の病院経営を改善し持続可能な医療制度を目指す方。その姿勢と熱意を感じたことで、私は私の立場で持続可能な医療制度の実現に向け動くことができると考えるようになりました。

地方銀行に勤務する者として、地元の医療を支えてくださる医療機関にとって真に役立つ存在になりたい。そのためには研鑽を重ね、知識の幅と業務の幅を広げたいと考えています。

学びを通して得た専門知識と実践力を活かし より高いレベルで経営支援のできる人材に



君塚 幸太郎氏

京セラコミュニケーションシステム
株式会社
コンサルティング事業部エキスパート

医療法人向けアメンバー経営コンサルティングや管理会計システム構築等の業務に従事するなかで、経営支援の質をさらに高めたいと考えました。より高度な専門知識と実践的思考を習得し、お客様の課題解決に貢献するべく1級試験に挑戦いたしました。

1級試験は知識のインプットだけでなく、短文・論文記述を通じて、実務で通用するアウトプットする力を養うことのできる試験です。正解のない問いに対し、自らの考えを論理的に言語化する絶好の成長機会になると思います。

1級習得を通じて得た高度な専門知識と実践力を活かし、持続可能な医療の実現に向けてより高いレベルで経営支援のできる人材へと成長したいと考えます。そして、それらの活動を通じて日本社会の課題解決に微力ながら貢献していきたいと思っています。

合格を通じて得た知識を活かして 地域医療の持続可能性を高める



半野 滋氏

株式会社エムステージマネジメント
ソリューションズ 医療承継事業部
西日本営業グループマネージャー

医療機関のM&Aや事業承継の仲介業に携わる身として、提供するサービスの付加価値を高めたいと考え1級を受験しました。業界の全体像や流れを踏まえた上で、譲渡側の事業価値を正確に評価し、それを譲受側に引き継ぐことで地域医療の継続の可能性を少しでも高めたいと思ったからです。

経営課題をどう見極め、何をどのように用いて解決するかを改めて認識することができました。合格も大切ですが、そういった取り組みを常日頃から実践することが非常に大切であると実感しています。

地域医療の持続可能性をより一層高めていくためには、医療経営士1級の合格を通じて得た知識や課題解決への実践方法などをもとに、多くの承継を目指し、そのノウハウなどの啓蒙活動にも力を入れることができたらと考えています。

事務局 掲示板

2026年度試験日程が決定! 実施概要は協会HPで順次公開

2026年度の試験日程が決定しました。3級、2級、1級の資格認定試験を下記のとおり実施します。上位資格を目指す多くの皆様からのエントリーをお待ちしています。職場でもぜひご紹介ください。

「医療経営士3級」資格認定試験		
試験回	実施日	エントリー開始
第48回	6月14日(日)	4月上旬予定
第49回	10月18日(日)	8月上旬予定
第50回*	2027年2月14日(日)	12月上旬予定

*IBT試験

「医療経営士2級」資格認定試験		
試験回	実施日	エントリー開始
第31回	6月14日(日)	4月上旬予定
第32回	10月18日(日)	8月上旬予定

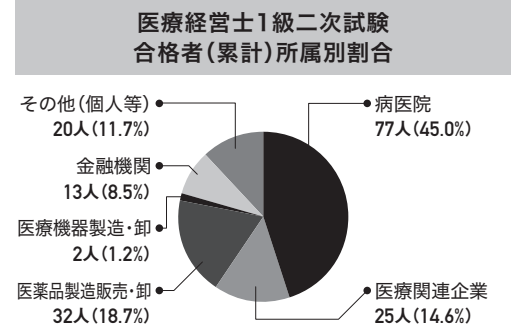
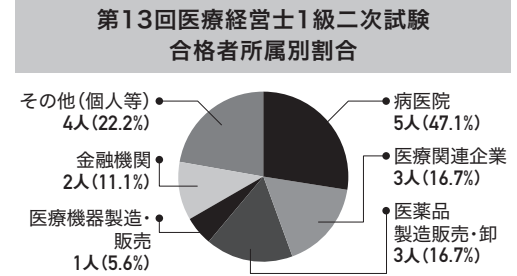
「医療経営士1級」資格認定試験		
試験回	実施日	エントリー開始
第14回(第一次)	9月6日(日)	7月上旬予定
第14回(第二次)	12月6日(日)	—

TOPICS

第13回「医療経営士1級」資格認定試験【第二次試験】 18人が合格、累計の合格者数は171人に

一般社団法人日本医療経営実践協会は12月24日(水)、第13回「医療経営士1級」資格認定試験【第二次試験】(12月7日(日)実施)の結果を発表、第一次試験の合格者25人が受験、18人が合格した(合格率72.0%)。累計の合格者数は171人となった。合格者18人は昨年(17人)を上回り過去2番目の多さとなる。

合格者の内訳を見ると、病医院所属が5人(27.8%)と最多、続いてその他(個人)が4人(22.2%)、次いで医療関連企業勤務者と医薬品製造販売・卸が3人(16.7%)となった。累計で見ても病医院所属の方が最も多く5割弱を占めており、全会員における勤務先別割合では約20%である病医院所属者の奮闘が目立っている。



日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
1月28日(水)	関西	“イチ”からわかる 介護経営オンライン塾 第3回「介護事業の経営戦略策定を学ぶ」	古株靖久 氏(病院事業・介護事業アドバイザー/医療経営士2級)
2月13日(金)	関東	第5回多摩研究会 「2026年度診療報酬改定セミナー～地域医療構想・かかりつけ医機能報告を踏まえた診療報酬・調剤報酬改定のポイント～」	山口 聡 氏(HCナレッジ合同会社代表社員)
2月14日(土)	北海道	日本医療経営実践協会北海道支部新年交流会	※情報交換や医療経営士1級の方への質問、新規合格者のご紹介等を予定
2月14日(土)	関西	第40回関西医療経営勉強会 「人口構成が病院経営に与える影響・DPCの実践的理解」	松谷厚聖 氏(青森県病院局運営部医事第一課上席医事専門官)
2月21日(土)	東北	第4回医療経営士実践研究会・東北支部大会 「医療経営士の原点から考える未来,in仙台」	村上正泰 氏(山形大学医療政策学講座教授、日本医療経営実践協会東北支部理事) 平川貴規 氏(一般財団法人やまとコミュニティホスピタル光ヶ丘スベルマン病院院長)
2月21日(土)-22日(日)	関東	第3回 神奈川研究会合宿 「理想の病院を作る～Z市における病院誘致断念の検証と『もし成功していたら』を起点とした地域医療設計～」	※参加者同士が知見を持ち寄りディスカッションを実施
2月22日(日)	東海	第1回富士山サミット(山梨研究会×静岡県東部医療経営研究会) 今後、どうなる地域医療構想～山梨と静岡を考えてみよう～	宮沢圭一 氏(社会医療法人加納岩理事・財団事務局長/医療経営士2級) 田中賢司 氏(医療法人社団宏和会岡村記念病院企画運営部部長/医療経営士2級)
2月22日(日)	東海	第1回 人生100年時代 「健康とお金」	鳥羽山公男 氏(ふれあい沼津ホスピタル) 田中賢司 氏(NPO法人コミナスしずおか理事/医療経営士2級)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

さらなる飛躍を目指し、新たな一步を踏み出そう!



法人正会員一同、医療経営士の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

- 税理士法人アズール
- アムジェン株式会社
- アルフレッサ株式会社
- 茨城県厚生農業協同組合連合会
- ウエルサイドコンサルティング株式会社
- 医療法人社団永生会
- エーザイ株式会社
- 株式会社エスアールエル
- NECソリューションイノベータ株式会社
- 株式会社エムステージ
- 大塚製薬株式会社
- 株式会社大塚製薬工場
- 社会保険労務士法人オフィス結い
- 株式会社オールウェイズメディカル
- 社会医療法人加納岩
- 株式会社九州医事新報社
- 日本赤十字社岐阜赤十字病院
- 九州東邦株式会社
- 社会医療法人グローアップサポート
- 株式会社幸輝
- コンパソ税理士法人
- シオエ製薬株式会社
- 四国アルフレッサ株式会社
- 株式会社システムクレオ
- 医療法人徳洲会吹田徳洲会病院
- 株式会社スズケン
- スリーロック株式会社
- スルガ銀行株式会社
- 株式会社セイエル
- 株式会社ソラスト
- 株式会社大黒
- 武田薬品工業株式会社
- 田辺ファーマ株式会社
- 第二共済株式会社
- 株式会社大東銀行
- 辻本郷税理士法人
- 合同会社Te Amo Corporation
- ティエスアルフレッサ株式会社
- 医療法人寺尾会
- 東七株式会社
- 東邦薬品株式会社
- 東北アルフレッサ株式会社
- 東和薬品株式会社
- 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
- 弁護士法人TLEO虎ノ門法律経済事務所
- 株式会社日医リース
- 日本薬科大学
- 日本新薬株式会社
- 東日本税理士法人
- 光製薬株式会社
- 株式会社ブレアデスセブン
- ペンデル税理士法人
- 株式会社ホギメディカル
- 医療法人社団奉志会
- マグミット製薬株式会社
- 明祥株式会社
- 株式会社メディウエル
- メディカルインフォマティクス株式会社
- 株式会社メルマック
- 山下医科器械株式会社
- 株式会社八神製作所
- 株式会社ユヤマ
- 株式会社レスメッド
- 医療法人徳洲会六地蔵総合病院
- 株式会社WorKvision

(五十音順)